

進学1年6か月コース（10月入学）

レベル (日本語教育 の参照枠)	内容	授業時数等	期間	授業科目	主な使用教材
中級Ⅰ (B1)	仕事、学校、娯楽でふだん出合うような身近な話題について、共通語による話し方であれば、主要点を理解できる。身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結び付けられた、脈絡のあるテキストを作ることができる。	200時間 (10週)	3か月 (10月～12月)	総合日本語3 文字・語彙 聴解、読解、文法	『できる日本語中級』 (アルク)
中級Ⅱ (B1)	仕事、学校、娯楽でふだん出合うような身近な話題について、共通語による話し方であれば、主要点並びにやや細かな点を理解できる。身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結び付けられた、脈絡のあるテキストを作ることができる。	200時間 (10週)	3か月 (1月～3月)	総合日本語3 文字・語彙 聴解、読解、文法	『できる日本語中級』 (アルク)
中級Ⅲ (B1)	仕事、学校、娯楽でふだん出合うような身近な話題について、共通語による話し方であれば、ほぼ理解できる。身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結び付けられた、脈絡のあるテキストを作ることができる。	200時間 (10週)	3か月 (4月～6月)	総合日本語3 文字・語彙 聴解、読解、文法	『できる日本語中級』 (アルク)
上級Ⅰ (B2)	進学を希望する専門分野の議論も含めて、具体的な話題であれ抽象的な話題であれ、やや複雑なテキストであっても主要な内容を理解できる。やや緊張はするものの熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流ちょうかつ自然に話すことができる。	200時間 (10週)	3か月 (7月～9月)	総合日本語4 文字・語彙、聴解、読解 文法、発表、作文	『生きた素材で学ぶ 新・中級から上級への日本語』 (ジャパントイムス)
上級Ⅱ (B2)	進学を希望する専門分野の議論も含めて、具体的な話題であれ抽象的な話題であれ、複雑なテキストの主要な内容を理解できる。緊張せずに熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流ちょうかつ自然に話すことができる。	200時間 (10週)	3か月 (10月～12月)	総合日本語4 文字・語彙、聴解、読解 文法、発表、作文	『生きた素材で学ぶ 新・中級から上級への日本語』 (ジャパントイムス)
上級Ⅲ (B2)	進学を希望する専門分野の議論も含めて、具体的な話題であれ抽象的な話題であれ、複雑なテキストの内容をほぼ理解できる。お互いに緊張せずに熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流ちょうかつ自然に話すことができる。	200時間 (10週)	3か月 (1月～3月)	総合日本語4 文字・語彙、聴解、読解 文法、発表、作文	『生きた素材で学ぶ 新・中級から上級への日本語』 (ジャパントイムス)